

平成 21 年 4 月 21 日

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

## 朝日 Nvest グローバル バリューストックオープン(愛称:Avest-E)の基準価額下落について

2009年4月21日の朝日Nvest グローバル バリューストックオープンの基準価額は、主要海外株式市場の下落と主要通貨に対する円高の進行を受けて、前営業日(2009年4月20日)比374円安( -5.46%)の6,476円となりました。

金融不安の緩和を受けて 3 月以降、世界の株式市場は大幅に反発しました。しかしながら、4 月 20 日に発表された米国大手銀行等の決算内容に対する失望感や、予想を下回った米国の景気指標を受けて株式市場は大幅に下落しました。

また、当ファンドは実質的に外貨建資産を組入れており、表 が示すように主要通貨に対して円高が進行したことも、当ファンドの基準価額が下落した要因となりました。

表 主要各国株価指数

	4月20日	4月17日	騰落率
米国(NYダウ)	7,841.73	8,131.33	-3.56%
スイス(SMI)	5,065.18	5,192.63	-2.45%
ドイツ(DAX)	4,486.30	4,676.84	-4.07%
英国(FT100)	3,990.86	4,092.80	-2.49%

表 主要通貨の対円為替レート

	4月21日	4月20日	騰落率
米ドル	98.07	99.23	-1.17%
スイスフラン	83.83	84.74	-1.07%
ユーロ	126.74	128.83	-1.62%
英ポンド	142.38	144.25	-1.30%

基準価額への反映を考慮して前営業日の値を表示しています。

ドイツ政府は、国内金融機関から不良資産を買い取る「バッドバンク」を設立し、主要銀行から不良資産を切り離す方針を発表しました。また各国は景気刺激パッケージを公表しており、世界中で景気回復に向けた取り組みは継続しています。

これから 1~3 月期の決算発表が本格化する中、米国大手自動車メーカーの動向や米国大手金融機関のストレステスト(健全性審査)の結果にも注目しています。

当ファンドにおきましては、今後も、国や業種などにはこだわらず個別の銘柄選択の積み上げにより銘柄本位でポートフォリオを構築するという運用スタイルを一貫して維持し、運用を行っていく所存です。

以上

本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、当社といいます)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。

ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。 T21-0904240

## 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

## 投資信託に係る手数料等について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

申込時に直接ご負担いただく費用 ..... 申込手数料 上限 5.25% (税抜 5.0%)

換金時に直接ご負担いただく費用 ..... 信託財産留保額 上限 0.3%

投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

..... 信託報酬 上限 1.89% (税抜 1.8%)

その他の費用 ..... 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

### (ご注意)

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 301 号

(社)投資信託協会会員/(社)日本証券投資顧問業協会会員

本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、当社といいます)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。

ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。 T21-0904240